

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	信越ポリマー株式会社	事業所名	東京工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- (01) 二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出	省エネ法(特定荷主)定期報告書・計画書を提出。自社システムデータ及び委託先事業者へ毎年データ提供を依頼しトンキロ法で集計。課題として長距離輸送のモーダルシフトや車両の大型化。更に輸送距離削減のため工場→九州外部倉庫移動へ変更など。			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (02) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	購買先(委託先)監査項目で、ISO14001・グリーンエコプロジェクト等の有無を確認。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	商品小型化による資材(箱)のコンパクト化及び品種の見直し。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組	路線便(特別積み合せ貨物)の利用や納期調整による、他 製品との混載及び輸送業者へ積み合せ輸送依頼を実施。			○	○	○
05	計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (01) 発注時間及び配送時間のルール化	オーダー受付締め切り時間の設定及び通知を実施。			○	○	○
05	計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送車両の待ち時間の削減	各倉庫・製品毎に担当者を配置			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請</p>	<p>常時乗り入れする車両に対し発行している場内入場許可証へアイドリングストップ他注意事項を明記し注意喚起を実施。</p>	○	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組</p>	<p>・始業前AM7:00～終業後20:30までの間、場内駐車場の確保及び乗り入れ実施。 ・夏場の暑い時期や冬の寒い時期の始業前・昼食時はエンジンを停止していただくために待機室や喫煙室を設置。</p>	○	○	○
<p>09 共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 ()</p>	<p>工場～外部倉庫又は外部倉庫～外部倉庫間の拠点間輸送をトラック輸送から船舶(RORO船)又はJRコンテナへ切り替え継続</p>	○	○	○
<p>11 その他の必要な取組 (01)</p>	<p>時間指定納入の削減</p>	○	○	○